

しょうかん

# 1月5日は小寒



## 1月5日は二十四節気の 「小寒(しょうかん)」です

小寒しょうかんとは二十四節気のひとつで、

「最も寒い時期の始まり」を意味します。

太陽の位置を表す黄経で285度の時を言い、

新暦では1月5日～6日ごろで年によって変わります。

小寒が「寒の入り」で、立春の前日が「寒の明け」、

寒の入りから寒の明けまでの1か月を「寒の内」

と言います。ちなみに「寒」(かん)とは「最も寒い時期」のことです。

「寒中見舞い」を出すのはこの「寒の内」の期間になります

### 寒ブリとか寒ダラとか寒シジミ

などがこの日からよく食べられます。

by 千石のそよ風